

事務事業 No./名 称	■サービス部門 市民-01 自治会・町内会等支援事業						
	□支 援 部 門						
主管課	地域のつながり推進課			関連課			
分野名	コミュニティ活動の活性化						
目標 (目標値)	自治会・町内会等の主体的な活動によるまちづくりの実現						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数	147,273人	147,611人	145,981人			
運営資源 状 況	決算値(千円)	16,744	13,139	14,800			
	(国・県)						
	(負担金等)	2,505	2,504	2,505			
	(一般財源)	14,239	10,635	12,295			
	人員配置数	2.4	3.2	2.3			
	人件費(千円)	19,724	27,581	19,823			
	協 働 の パートナー	自治会・町内会	自治会・町内会	自治会・町内会			
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	36,468	40,720			
市民1人当 りの経費(円)	206	230	195				
対象者1人 当りの経費(円)	248	276	237				
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
自治会・町内会加入率	△	目標値	85%	85%	85%	85%	85%
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	82.9%	82.4%	83.3%	83.1%	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
自治会・町内会等支援事業	16,744千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	☐ A	☒ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要	5地区連合町内会との連絡調整、補助金交付、公会堂等建築改良工事費補助金交付、認可地縁団体の設立等に伴う事務を行った。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	☐ A	☐ B	☐ C	☐ D	☐ E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	老朽化した公会堂等の建て替えはあるが、新たな建設が無いために活動拠点の増加にはつながっていない。		
課題解決のための取組	活動拠点を増やしていくための支援は継続して行っていく。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	東日本大震災以降、公会堂等の耐震補強の要望等が増加している。また、公会堂等が老朽化しているため、屋根や外壁の修繕要望も年々増加している。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○		今後、町内会館や公会堂の老朽化に伴う、改築や修繕の要望の増加が見込まれる。町内会館や公会堂は、自治・町内会の地域活動の拠点となることから、継続的な支援を行っていく。コミュニティセンター助成を活用し、財源の確保に努める。	課長等名
		③有効性 ○		↓ B	課長(代理) 磯崎 勇次
		④公平性 ○			

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
自治会・町内会 等支援事業	主な 個別 事業	847 事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	○	○	○	○
		847 自治町内会長等報償費	181	65	○	○	○	○
		847 地域コミュニティサイト運営負担金	150	150	○	○	○	○
		847 自治町内会総連合会事業費補助金	130	97	○	○	○	○
		847 自治組織連合会事業費補助金	758	758	○	○	○	○
		847 コミュニティ助成事業補助金 1件	0	2,500	○	○	○	○
		847 公会堂等建築改良工事費補助金 8件	12,000	12,004	○	○	○	○
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							
	主な 個別 事業							